

31H 川上 優香
35H 柳川 慎之助

31H 堀端 逢結
35H 横川 智貴

32H 木村 佳暖
36H 福井 隆介

32H 池島 由唯

■課題

外国人への魅力発信不足

■解決策

広告を使う

- ・看板、ポスターを設ける
- ・ネット広告を設ける
- ・ゆるキャラを作る

■現状(課題の背景)

石川県の外国人観光客数は、令和元年までは増加傾向にあった。図1は、平成27年から令和3年までの、石川県に訪れた観光客数とその内の外国人観光客数を表している。

令和2年からの観光客数が少ない傾向にあるのは令和元年12月から流行している新型コロナウイルスが原因であると推測できる。

外国人宿泊者数は、新型コロナウイルスの水際対策として、海外からの入国が段階的に制限されたことにより、対前年比12.7%の97,000人泊となった。

石川県へ来る人の目的の1位は「食」、2位は「文化」、3位は「史跡・神社仏閣」であり、この3項目は金沢と比べても劣ってはいない。(令和元年)

能登地域に宿泊する観光客のうちほとんどが和倉温泉に宿泊している。

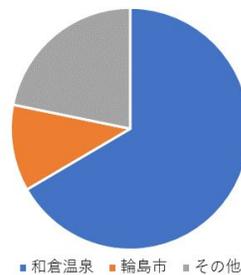


図3 能登地域の地域別宿泊施設の収容人数

https://toukei.pref.ishikawa.lg.jp/dl/4652/ishikawa_kankou_toukei2021.pdf

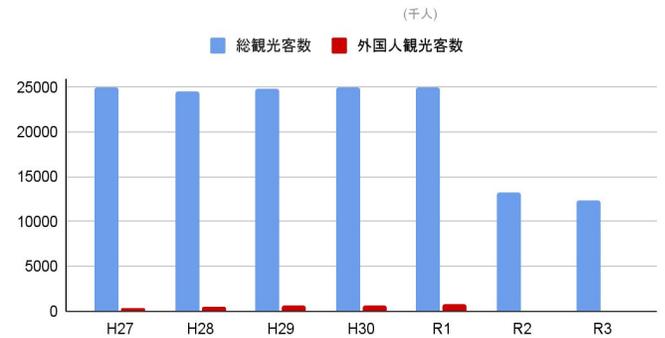


図1 石川県全体の観光入り込み客数

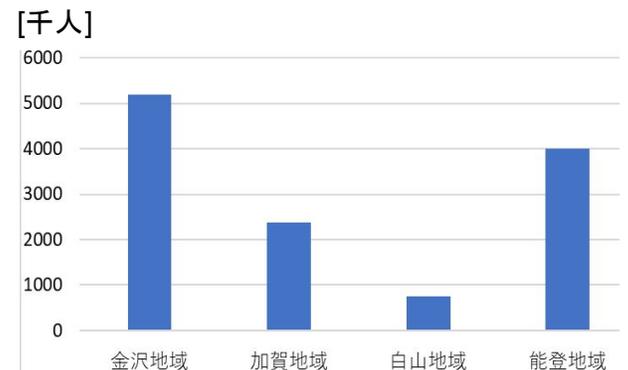


図2 令和3年地域別観光入り込み客数

■具体的内容

- ① 広告看板を金沢に設置し、金沢へ訪れている外国人観光客の興味を引く
- ② webサイトやyoutube, SNSなどに広告を載せる
- ③ ゆるキャラを作る

■効果

- ① 広告を見た人が和倉温泉以外の能登の存在を知り、興味を惹かれ、能登の観光地に来る
- ② 多くの人の目に留まることで、能登に興味を持つ人を増やすことができる
広告を見てサイトに入ること、問い合わせやサービスの予約につながる
- ③ 地域の特色をモチーフにしたゆるキャラを作ることで、視覚的にわかりやすく地域の魅力を伝えることができる
それによって、日本語がわからない海外の方にも能登の地域の魅力を伝えることができ、観光客数増加が見込まれる
(実際に和倉のゆるキャラとして有名な「わくたまくん」は2012年にファッションイベントである、東京ガールズコレクションに観光ブースを出店した実績があり、ゆるキャラによる経済効果が見込まれる)

■参考文献

https://toukei.pref.ishikawa.lg.jp/search/min.asp?sc_id=56